

事業所における自己評価表結果(公表)

公表：令和 2年 2月 14日

事業所名 酒田市はまなし学園

		チェック項目	はい	やっているが 不十分	いいえ	工夫している点	現状又は課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切である	16	8		・バギー型車椅子に乗って過ごす子がクラスによっては多く、使用しない椅子等は適度に片付け、スペースを確保している。 ・人数が多い時は、時間やタイミングを見て、部屋やホールでの活動を両立している。	当園では、児童発達支援ガイドラインの基準を上回るスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切である	13	11		・正規職員が休みの時には、ベテランの代替え職員を配置している。	保育士等の有資格者を子ども2人に1人配置し、職員体制を整えています。 より専門性の高い職員の配置については、今後の検討課題として捉えております。なお、こども医療療育センター庄内支所にて個別の療育を受けている場合は、訓練時の同行により、支援内容の把握にも努めています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	10	14		・カード、写真、タイムタイマー等使い、一人一人がわかりやすい情報伝達をしている。	当園はバリアフリーの構造で、車いす、姿勢保持椅子に対応しています。また、個々人に合わせた構造化により、情報伝達への配慮をしています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	18	6		・清掃に関するマニュアルを作成したことで、清掃しやすくなり清潔な環境を保っている。 ・バギー型車椅子の配置を考え、事故無く安全に活動できる空間を提供している。	朝、日中、夕と清掃清潔に努め、特に遊具、本等の子どもが触れる全ての物、施設設備を消毒しています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	16	5	1	(未回答 2)	業務改善に取り組んでいますが、目標設定と振り返りに広く職員が参画できるよう努めています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	13	5	2	・保護者との面談により、意向を改善につなげている。 (未回答 4)	昨年度より自己評価の保護者評価を公表していましたが、新入園の保護者への説明が不十分だった点がありましたので、お詫びし、今後改善にしていきます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	11	4	(未回答 3)	これまで保護者向けの園会報で公表していましたが、令和元年度よりホームページで公表していきます。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5	4	9	・外部講師や評価会議という形で第3者の意見を聞く機会はある。 (未回答 6)	外部評価は現在実施していませんが、どのように実施していくのがよいのか検討していきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	22	2		・可能な限り研修に参加できるような、勤務体制がとられている。	職員の質の向上のため、園内講師による研修を実施しているほか、必要に応じて外部講師を招聘し研修を実施しています。

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	18	2	1	・その都度保護者へのアセスメントをし、保護者の思いを尊重しながら、計画作成に反映できるようにしている。 (未回答3)	個別支援計画に基づいて、保護者との面談でニーズを再度確認しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	13	0	・本園でのアセスメントツールとして、ポータージプログラムのチェック表を利用して子どもの発達状況を細かく把握するようにしている。 (未回答3)	アセスメントツールとして、ポータージプログラムのチェック表により、個々人の発達を細かく把握するようにしています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	19	3	0	・実際行われている支援内容が、保護者にとってわかりやすく具体的になるように提示しながら、理解が得られるように配慮している。 (未回答2)	保護者との面談でニーズを把握し、園内において検討、支援、振り返りをしています。保護者には、具体的な支援内容を連絡ノートで伝えていきます。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	16	6	0	・職員によっては方向性が違う場合があるので、同じ方向性で支援を進めていける体制を整えている。 (未回答2)	クラスミーティングや発達支援室と連携した評価会議、ケース検討をしながら児童発達支援計画に沿った支援を行っています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	12	10	0	(未回答2)	活動プログラムの立案については、主担当が立案しています。今後、チームによる立案ができるよう体制を整えていきます。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9	12	0	・着席して取り組む活動だけでなく、ホールで体を動かす等、バリエーションを増やしている。 (未回答3)	個々人の状況や季節に合わせて、楽しく園生活が送れるように配慮しています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	19	4	0	・個別と集団を分けて作成しているが、状況により組み合わせる場合もある。 (未回答1)	児童発達支援計画において、個別活動と集団活動を組み合わせる支援をしています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	14	9	1	・職員それぞれの出勤時間に合わせて、上手くクラス担任へ情報を伝えられるようにし、連携取っている。	クラス担任が中心になり、支援の役割分担等の確認、情報共有しています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有している	11	12	1	・毎日は難しいが、必要によって行っている。 ・なるべく共有できるようにしている。	クラス担任が中心になり、支援の役割分担等の確認、情報共有しています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	14	9	1	・勤務時間内での記録は難しい状況で正規職員に関しては時間外や休日を使っての業務で記録の徹底を図っている。	日々の支援の記録をとり、支援の振り返り、改善につなげています。
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	19	4	1	・計画的にモニタリングの予定を組み入れている。	定期的にモニタリングを行い、支援の必要性の判断をし、児童発達支援計画の見直ししています。	

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	18	2	0	・関係機関の協力を得ている。 (未回答4)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参加者は、関係機関の協力を得て、ふさわしい者の参画により行われています。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	21	2	1	・保健師、相談員等の訪問や指導等行われている。	関係機関と連携を図り、対応をしています。
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	18	1	0	・病院からの指示書は必ず貰い、関係する人材との連携もしている。 (未回答5)	医師の指示書による支援を、地域の関係機関と連携し行っています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等との連携体制を整えている	17	1	1	・医療機関の情報はクラスミーティングで共有している。 (未回答6)	医療機関受診に担任が同行し、直接医師から助言等を受けています。
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	20	2	1	・特に、重要な項目に関しては保護者の了解を得て、情報の共有を図っている。 (未回答1)	保育園等に移行する児に関しては、保護者の承諾を得たうえで、移行先の園との交流保育や移行支援会議を行い、情報共有を行うなど相互理解に努めています。
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	8	10	2	・必要に応じて、担当者会議や移行支援会議を開催し、スムーズに移行できるように情報共有の場を設けている。 ・他町の教育委員会とも連携している。 (未回答4)	移行支援として、保護者の承諾を得たうえで担当者会議や移行支援会議を開催するなど情報共有の場を設け、スムーズに移行できるようにしています。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	11	9	1	・研修会、評価会議等でも支援方法の助言や具体的な指導方法などのアドバイスを貰っている。 (未回答3)	支援について確認、検討したいことがある場合に、庄内療育連絡会で医師から助言等を受けています。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	22	2	0	・移行や転園を目的とした、交流や、隣接保育園との合同行事等で、保育園幼稚園の子ども達とのかかわりを持っている	隣接する保育所とは、全員及びクラス別での交流保育を行っており、個別の交流については、個々人の状況や保護者ニーズに応じ、市内の保育所や認定こども園で実施しています。居住地の保育園や認定こども園との個別の交流については、面談の際に具体的な相談があった際に、実情等に応じて検討していきます。
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	6	9	3	(未回答6)	(自立支援)協議会児童・発達支援部会に参加しています。
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	20	4	0	・保護者と送迎時や連絡帳で、状況を伝えあいながら、共通理解できるようにしている。	連絡ノートや送迎時の保護者との情報交換により、日頃から情報交換をしています。また、必要な場合は個別相談をしています。
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	8	9	5	・個別面談での対応で、アドバイス等は行っている。 ・年4回の心理療育訓練会で、親子関係の構築を図っている。 (未回答2)	心理療育訓練会を年4回実施し、親子関係の構築を支援しています。今後、心理療育訓練会に参加できなかった保護者の方からも理解していただけるように資料の配布等を行います。また、個々人に適切な支援ができるよう、新たな家族支援を検討していきます。
	㉛	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	15	1	1	・入所の契約時に重要事項説明書に従って説明をしている。 (未回答7)	保護者との面談の中で、運営規程、利用者負担等について、入所の契約時に重要事項説明書に従って説明しています。

保護者への説明責任等	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	15	3	0	・保護者と日程のすり合わせをして、無理のない時間帯で行っている。 (未回答6)	面接時に説明をし、同意を得て署名捺印を頂いています。今後は、児童発達支援計画を説明する際に、児童発達支援ガイドラインに基づいて作成していることを併せてお伝えし、園内に閲覧可能な児童発達支援ガイドラインがあることもお知らせしていきます。	
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	19	2	1	・計画説明の他にも要望に応じて随時相談の機会を設けている。 (未回答2)	随時、面談、相談等を受け、助言等を行っています。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催することにより、保護者同士の連携を支援している	17	3	2	(未回答2)	育成会（保護者会）と相談をしながら運営を支援しています。今後も、保護者の皆さんの負担にならないように、必要に応じて育成会の皆さんと相談させていただきながら進めていきます。	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	20	2	1	・子育て支援課や発達支援室、健康課等との連携を取りながら、保護者の方が安心して相談が出来るように対応している。 (未回答1)	相談については適宜行っています。また、相談内容によっては相談支援事業所や発達支援室、子育て支援課との連携を図り対応しています。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	19	2	2	・行事予定や給食だより等を発行し、保護者の方への周知を丁寧に行っている。 ・園だより、又は行事等の特集号等も発行している。 (未回答1)	行事予定や給食だよりのほか、行事等の特集号なども発行しています。また、個別な連絡が多いため、漏れがないように配慮しています。	
	③⑧	個人情報の取り扱いに十分注意している	23	1	0	・個人情報のマニュアルに沿って、注意をしている。	個人情報取り扱いマニュアルに則り、取り扱いには十分注意しています。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	22	0	0	・子どもの様子を丁寧に伝えたり、保護者の方の心身の状態等も踏まえながら、出来るだけ丁寧に対応できるように努めている。 (未回答2)	園内での情報共有が適切に行われるよう努めていますが、職員同士の情報共有がなされていないという保護者意見がありました。今後、共有方法を具体的に検討し、改善していきます。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っている	10	6	2	・大きな行事の時には、各機関と交流があり、地域に開かれている。 (未回答6)	事業所の行事に、地域のボランティア団体等を招待し、地域に開かれた事業運営を行っています。	
	非常時	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	17	6	1	・感染症が流行しそうなときは、手紙を配布するなど適切な対応している。 ・感染症対策の嘔吐物処理行動研修は行っている	各種マニュアルを策定しています。職員間での共有のほか、保護者が閲覧できるようにするとともに、避難訓練の年間予定についてもお知らせしていきます。
		④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を行っている	22	2	0	・定期的に避難訓練し、改善点を見直している。	避難訓練は定期的に実施し、改善点を見直しています。
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	22	2	0	・入所時の聞き取りや、医療機関を受診後に保護者から聞き取りをしながら現状を把握し対応している。	入所時や医療機関受診後に保護者から聞き取りをしながら現状を把握し対応しています。	
④④		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	17	2	2	・アレルギー対応が必要な児が在籍した場合は、かかりつけ医より指示書を受けている。 (未回答3)	かかりつけ医の指示書をもとに、アレルギーへの対応をしています。	

等 の 対 応	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	19	2	2	・クラス担当者会議で、ヒヤリハットの報告や情報を共有し、再度同様のことが起きないように確認し注意喚起を行っている。 (未回答1)	再度同様のことが起きないように、ヒヤリハットの報告書を作成して、クラス担当者会議や園内で共有しています。また、過去に起きたヒヤリハット事例についても共有しています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	15	0	・疑いがある子がいた場合は、職員間で連携をとり、その子の状態、体調等をチェックしている。 (未回答3)	各関係機関で開催している虐待防止研修会に参加しています。また、虐待が疑われる事案については、子育て支援課と連携して対応しています。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体的拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者等に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7	8	5	・自傷行動がある場合に、子どもの生命、頭部等の怪我などから守ることを最優先とし、両手を抑えなければならない場合も考えられる。 (未回答4)	やむを得ず身体的拘束を行うかについては、園内で決定、共有して対応します。なお、自傷行動がある場合などで、子どもの生命や頭部等の怪我などから守るために、身体拘束した場合などは、その状態や時間などを記録し、保護者に説明し、児童発達支援計画に記載していきます。

○この「事業所における自己評価表結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。